

NO	書名	巻次/副書名	著者名	出版年	出版社	内容	現在場所	請求記号	備考
79	ぼくのうまれたところ、ふくしま		松本 春野 // 作・絵	2021.7	福島民友新聞社	東日本大震災、そして東京電力福島第一原子力発電所事故から10年。避難を余儀なくされたこうた一家が、再び福島へ。こうたにとって福島は未知の場所だった…。2020年9月にオープンした東日本大震災・原子力災害伝承館の語り部の話を基にした絵本。	絵本	E マ	
78	きぼうのとり		みず文庫 / 絵・文	2021.3	福島民報社	東日本大震災・原発事故を経験した小学生の3人は、それぞれ別々の町で避難生活を過ごすことになります。災害に加え避難先でもつらかったり悲しい思いをした3人ですが、小さかった小鳥が若い希望の鳥となって力いっぱい飛び立つように、それぞれの道を前を向いて歩いていきます…。災害はいつ自分の身に起こるか分かりません。この本を通していざという時のために、家族・親戚・友人・先生・周りの人たちと話しあってみましょう。	絵本	E ミ	
77	ダンゴウオの海		鍵井 靖章 // 写真文	2015.1	フレーベル館	水中写真家である作者は、東日本大震災の3週間後に宮古湾に潜ってみました。魚たちはいなくなり、代わりに津波で流された生活用品が海底に沈んでいました。それはとてもちぐはぐな景色に見えましたが、たった1匹のダンゴウオが何か言いたそうにこちらを見ていました。あの日から3年間の宮古湾の海底の変化を写真でつづります。	絵本	E カ	
76	どっちを選ぶ?クイズで学ぶ!自然災害サバイバル	3	木原 実 // 監修	2020.4	日本図書センター	熱中症になったら? 切り傷の血を止めるには? 避難生活のなかで判断にまようシチュエーションをクイズにして出題。避難所でどんな行動をとるべきかをイラストやマンガでわかりやすく解説する。	児童・社会	369 ト	
75	どっちを選ぶ?クイズで学ぶ!自然災害サバイバル	1	木原 実 // 監修	2020.4	日本図書センター	地震がおきたら? 電話が通じなかったら? 地震がおきたときに判断にまようシチュエーションをクイズにして出題。地震がおきたときにどんな行動をとるべきかをイラストやマンガでわかりやすく解説する。	児童・社会	369 ト	
74	親子で学ぶ防災教室 災害食がわかる本		今泉 マユ子 // 著	2019.6	理論社	災害の種類や身の守り方を説明すると共に、災害食を中心としたそなえについて詳しく解説。日常備蓄やサバイバルレシピを伝え、防災マップの作成や非常持出袋などについても紹介する。チェックリスト、備蓄品リストつき。	児童・社会	369 イ	
73	ぼくのひまわりおじさん		チャンキー松本: 絵と物語	2018.8	文屋	ほら、わらってわらって! 人の心に光をとまず“ひまわりおじさん”をちぎり絵で描いた物語と、ひまわりおじさんのモデルとなった福島県の山里に笑顔で暮らす佐久間辰一さんについてのルポを収録。	絵本	E チ	

72	地震・津波防災のひみつ	東日本大震災を忘れない	工藤 ケン:漫画	2018.3	学研	みなさんは東日本大震災を知っていますか？三陸沖を震源とする巨大地震が起き、岩手県・宮城県・福島県の沿岸部を中心とした地域では、地震の後に発生した大津波によりたくさんの方が亡くなりました。二度と同じような被害を出さないように、この本を読んで地震や津波が起きた時の行動を覚えましょう。	児童・歴史	291 マ	
71	福島県のひみつ		山口 育孝:漫画	2018.3	学研	2011年3月11日、東日本大震災が福島県を襲った。巨大な地震、大津波、原発事故。次々に降りかかる困難の中でも、あたたかい支援を受けながら笑顔で前を向き、歩き続けた4人の仲間がいた。子供も大人も頑張った7年間の絆の物語。	児童・歴史	291 マ	
70	サケが帰ってきた!	福島県木戸川漁協震災復興へのみちのり	奥山 文弥 // 著	2017.1	小学館	釣りが大好きな青年、鈴木謙太郎は、福島県双葉郡檜葉町を流れる木戸川でサケの増殖事業に従事していた。しかし、そこに東日本大震災と原発事故が起こり…。ふるさとの再生に挑んだ青年の奮闘を描くノンフィクション。	児童・産業	664 オ	
69	みんなの防災えほん		山村 武彦 // 監修	2017.8	PHP研究所	地震が起こった時、台風がくる時、大雪が降った時、どうしたらいいんだろう? いろいろな災害から身をまもるために、気をつけなければならないことを、具体例をまじえながら解説します。	児童・社会	369 ミ	
68	未来をはこぶオーケストラ	福島に奇跡を届けたエル・システム	岩井 光子 // 著	2017.3	汐文社	東日本大震災の1年後に、音楽を通して被災地の子どもたちの生きる力をはぐくむために設立されたエル・システムジャパン。福島県相馬市の子どもたちが、ドイツでベートーベンの〈運命〉を演奏するまでの4年間を紹介する。	児童・社会	379 イ	
67	守ろう・育てよう 日本の水産業	4/大震災と水産業	坂本 一男:監修	2016.2	岩崎書店	日本の水産業について、写真やイラストでわかりやすく学べる本。4は、「東日本大震災と水産業」をテーマに、大きな被害を受けた岩手県・宮城県・福島県の水産業の復興の様子などを紹介する。	児童・産業	662 マ	
66	天国にとどけ!ホームラン	3・11を乗り越えて、バッティングセンターを作った父子の物語	漆原 智良 // 文	2016.3	小学館	2011年3月11日、すべてが変わった。生き残ったお父さんと息子を支えた夢とは? 宮城県気仙沼市で牛乳販売業を営む千葉清英さんが、震災を乗り越えてバッティングセンターを作るまでの実話に基づくノンフィクション。	児童・社会	369 ウ	
65	奇跡の犬、ウィル	福島から来た学校犬の物語	吉田 太郎 // 著	2016.2	セブン&アイ出版	東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故で甚大な被害を被った福島県から、立教女学院小学校にやってきた犬のウィル。ウィルが学校へやってくるまでのことや、いくつもの試練を乗り越えて立ち上がる姿などを綴る。	児童・社会	370 エ	

64	「だいじょうぶ」「忘れないよ」	読み聞かせ児童書	いけだ さぶろう: 著	2013.3	文芸社	震災がもたらした悲しみを生々しく描いた後で、亡くなった人びとへの祈りをファンタジックに、とても優しい形で描く。魂たちはいつも、遺された人びとに向けて「だいじょうぶ、だいじょうぶ」との想いを送っている。それは確かに受け取られて生きる力ともなり、「忘れないよ」という思いとして魂のもとへ返ってくる。慈しみに溢れた温かなまなざしが印象的な一作。序文 ダニエル・カール	書庫	913 イ	
63	マンホールのステージ		てるい ひろえ: 絵	2015.3	マンホールのステージ制作実行委員会	小さな港町で生まれ育ったエミリは歌が大好きな女の子。家の前にあるマンホールをステージとして歌を披露し、漁師のお父さんが一番のファンだった。そんな幸せな毎日を送っていたある春の日。突然大きな揺れが町を襲って…宮城県名取市閑上を舞台にした震災の絵本。	書庫	E テ	
62	学校っていいな	小高区の小学校復興記録	社会応援ネットワーク: 取材・文	2015.3	一般財団法人社会応援ネットワーク	震災後学校再開してから4年間の間に、小高区の4つの小学校でほんとうにあったお話を紹介。はじめての炊き出し給食、みんなに会えた小高区夏祭り、話してスッキリした学級ミーティングなど。	児童・社会	369 シ	
61	3.11復興の取り組みから学ぶ未来を生き抜くチカラ		3 赤坂 憲雄 // 監修	2015.2	日本図書センター	東日本大震災からの復興をめざして、力を尽した人たちのストーリーを、多数の写真とともに紹介。3は、「レッドベアサバイバルキャンプ」などを収録。「学ぶ」ページでは整理用の書き込み欄あり。	児童・社会	369 サ	
60	3.11復興の取り組みから学ぶ未来を生き抜くチカラ		2 赤坂 憲雄 // 監修	2015.2	日本図書センター	東日本大震災からの復興をめざして、力を尽した人たちのストーリーを、多数の写真とともに紹介。2は、「日本製紙石巻工場の復興」「相馬野馬追の復活」などを収録。「学ぶ」ページでは整理用の書き込み欄あり。	児童・社会	369 サ	
59	3.11復興の取り組みから学ぶ未来を生き抜くチカラ		1 赤坂 憲雄 // 監修	2015.2	日本図書センター	東日本大震災からの復興をめざして、力を尽した人たちのストーリーを、多数の写真とともに紹介。1は、「三陸鉄道の再開」「写真救済プロジェクト」などを収録。「学ぶ」ページでは、整理用の書き込み欄あり。	児童・社会	369 サ	
58	野馬追の少年、震災をこえて		井上 こみち // 著	2015.3	PHP研究所	伝統文化行事「相馬野馬追」で有名な福島県相馬地方を襲った東日本大震災。地震、津波、原発事故…。馬も人も被災した中で、「相馬野馬追」復活にかけた少年と家族の姿を追った感動ノンフィクション。	児童・社会	369 イ	複本あり

57	大津波のあとの生きものたち		永幡 嘉之 // 写真 文	2015.2	少年写真新 聞社	3・11東日本大震災から4年。大津波をくぐりぬけた生きもの たちは、なぜ消えたのか？ 未来に残すべき自然の「豊かさ」と は何だろうか？ 津波のあとの海岸を歩き続けた著者が出 会った、生きものたちの数奇な物語。	児童・自 然	462 十	
56	語りつぎお話絵本3月11日	1/午後2時46分	WILLこども知育研究 所:編	2013.2	学研教育出 版	東日本大震災の被災者、被災者を助けた人々への聞き取り をもとにしたノンフィクション絵本。1は、「りょうくと子牛の 光」「どろ水がふきだした」全2編を収録。被災体験やその心 情と教訓をわかりやすく伝える。	児童・社 会	369 カ	
55	語りつぎお話絵本3月11日	2/にげろ！津波 だ！	WILLこども知育研究 所:編	2013.2	学研教育出 版	東日本大震災の被災者、被災者を助けた人々への聞き取り をもとにしたノンフィクション絵本。2は、「海が黒い水になっ た日」「ヨシばあちゃんの紙しばい」全2編を収録。被災体験 やその心情と教訓をわかりやすく伝える。	児童・社 会	369 カ	
54	語りつぎお話絵本3月11日	3/家族と会えた	WILLこども知育研究 所:編	2013.2	学研教育出 版	東日本大震災の被災者、被災者を助けた人々への聞き取り をもとにしたノンフィクション絵本。3は、「よかったね、「ミカ ン」と「はる」」「お兄ちゃん、生きていて！」全2編を収録。被 災体験やその心情と教訓をわかりやすく伝える。	児童・社 会	369 カ	
53	語りつぎお話絵本3月11日	4/支え合ったひな ん所	WILLこども知育研究 所:編	2013.2	学研教育出 版	東日本大震災の被災者、被災者を助けた人々への聞き取り をもとにしたノンフィクション絵本。4は、「日本一の卒業式」 「もっこ」を背負って」全2編を収録。被災体験やその心情と 教訓をわかりやすく伝える。	児童・社 会	369 カ	
52	語りつぎお話絵本3月11日	5/子どもたちの「ち から」	WILLこども知育研究 所:編	2013.2	学研教育出 版	東日本大震災の被災者、被災者を助けた人々への聞き取り をもとにしたノンフィクション絵本。5は、「鼓笛よひびけ！」 「みんなで歌うべ！」全2編を収録。被災体験やその心情と教 訓をわかりやすく伝える。	児童・社 会	369 カ	
51	語りつぎお話絵本3月11日	6/助け合う人たち	WILLこども知育研究 所:編	2013.2	学研教育出 版	東日本大震災の被災者、被災者を助けた人々への聞き取り をもとにしたノンフィクション絵本。6は、「二つの勇気」「アウト ドア義援隊出動！」全2編を収録。被災体験やその心情と教 訓をわかりやすく伝える。	児童・社 会	369 カ	
50	語りつぎお話絵本3月11日	7/広がる支援の輪	WILLこども知育研究 所:編	2013.2	学研教育出 版	東日本大震災の被災者、被災者を助けた人々への聞き取り をもとにしたノンフィクション絵本。7は、「のぼれ、朝日よのぼ れ！子どもの笑顔元気プロジェクト」「練馬の湯」で安らぎ を」全2編を収録。被災体験やその心情と教訓をわかりやすく 伝える。	児童・社 会	369 カ	

49	語りつぎお話絵本3月11日	8/ふるさとをとりもどす!	WILLこども知育研究所:編	2013.2	学研教育出版	東日本大震災の被災者、被災者を助けた人々への聞き取りをもとにしたノンフィクション絵本。8は、「ふっこうの印」「相馬野馬追」「花のいちごハウス」全2編を収録。被災体験やその心情と教訓をわかりやすく伝える。	児童・社会	369	カ	
48	かぜのでんわ		いもと ようこ // 作絵	2014.2	金の星社	山の上に一台の電話が置いてあります。今日も誰かがやってきました。線のつながっていないその電話で話をするために。岩手県大槌町にある「風の電話」をもとにした絵本。	絵本	E	イ	
47	お米が実った!	津波被害から立ち上がった人びと	小泉 光久 // 著	2014.2	汐文社	東日本大震災の津波で海水をかぶった田にはたくさんの塩が残りました。家を奪われ、少ない食べ物を分け合う中、農家は必死の思いで田植えを行いました。そして、秋にお米は実ったのです。その奇跡をふり返ります。	児童・産業	615	コ	
46	泥だらけのカルテ	家族のもとに遺体を帰しつづける歯科医が見たものは?	柳原 三佳 // 著	2014.2	講談社	すべてを奪い去った3・11の津波。みずからも被災しながら、泥だらけのカルテを必死でひろい集め、多くの犠牲者の身元確認作業に取り組み、地域の復興のために汗を流してきた歯科医師の3年間を追う。	書庫	498	ヤ	
45	思い出をレスキューせよ!	“記憶をつなぐ”被災地の紙本・書籍保存修復士	堀米 薫 // 文	2014.2	くもん出版	思い出を救う。それは、被災した人が生きていくための大きな力となる。東日本大震災の被災地や、全国のボランティア団体などで進められた「写真洗浄」の取り組みを、一人の紙本・書籍保存修復士の姿を通して紹介する。	書庫	369	ホ	
44	いのちつぐ「みとりびと」		8 國森 康弘 // 写真文	2014.2	農山漁村文化協会	東日本大震災の被災地、南相馬市。家族や地域のつながりが途切れてしまったなかで、「いのち」のバトンをどう渡していけばよいのか。いのちを大切につなぐまちづくりができるよう、まちに飛び出したドクターたちを紹介する。	児童・自然	490	ク	
43	走れ!移動図書館	本でよりそう復興支援	鎌倉 幸子 // 著	2014.1	筑摩書房	被災者の「心」の回復のために本が必要だ。本の力を信じて、東日本大震災直後に立ち上げられた、移動図書館プロジェクト。その活動の始動から現在までを綴る。	ティーンズ	15	カ	
42	はしれディーゼルきかんしゃデーデ		すとう あさえ // 文	2013.1	童心社	2011年3月26日、新潟から郡山をつなぐ磐越西線を、ディーゼル機関車が2台連結して10両の燃料タンクをひっぱって走りはじめた。実話をもとに描いたディーゼル機関車たちの物語。見返しに地図あり。	絵本	E	入	

41	およぐひと		長谷川 集平 // [作]	2013.4	解放出版社	その人は流れに逆らって泳いでいた。危ないと思った私は「どうしてそんなことをしているのですか?」と防波堤から叫ぶようにして聞いた。するとその人は「うちがあっちなもんですから。早く帰りたいのです」と答え、やがて…。	書庫	E	ハ	
40	命のバトン	津波を生きぬいた奇跡の牛の物語	堀米 薫 // 文	2013.3	佼成出版社	大津波が迫る中、生徒だけでなく牛の命も救おうとした、宮城県農業高等学校の教師たち。助けられた命は、やがて東日本大震災で被災した人たちに大きなはげましを贈った。津波を生きぬいた牛たちと人間との、命をめぐる物語。	児童・社会		369	ホ
39	東日本大震災伝えなければならない100の物語	第10巻		2013.2	学研教育出版	東日本大震災を経験した人々への取材をもとにまとめた100の物語。10は、福島のレストラン「銀河のほとり」、次世代エネルギーの研究など、未来に向かって歩み始めた人々を取り上げる。南相馬市長についても取り上げられている。	児童・社会		369	ヒ
38	東日本大震災伝えなければならない100の物語	第9巻		2013.2	学研教育出版	東日本大震災を経験した人々への取材をもとにまとめた100の物語。9は、岩手・釜石市のカメラマン、詩人の「ことばの移動教室」など、震災の爪あとが残るなか、くじけずに前に進み始める人々の姿を取り上げる。相馬野馬追いについても掲載あり。	児童・社会		369	ヒ
37	東日本大震災伝えなければならない100の物語	第8巻		2013.2	学研教育出版	東日本大震災を経験した人々への取材をもとにまとめた100の物語。8は、サンドウィッチマン、なでしこジャパンなど、支援に立ち上がった各界の著名人たちや無名の人々を取り上げる。	児童・社会		369	ヒ
36	東日本大震災伝えなければならない100の物語	第7巻		2013.2	学研教育出版	東日本大震災を経験した人々への取材をもとにまとめた100の物語。7は、ベガルタ仙台、商店街「たろちゃんテント」など、街や産業の復興に向けて自ら動き始める人々の様子を取り上げる。	児童・社会		369	ヒ
35	東日本大震災伝えなければならない100の物語	第6巻		2013.2	学研教育出版	東日本大震災を経験した人々への取材をもとにまとめた100の物語。6は、九州宮崎県「チーム小林47」、遠野まごころネット「お茶っこ隊」など、はるか遠方からも寄せられてきた支援を取り上げる。	児童・社会		369	ヒ
34	東日本大震災伝えなければならない100の物語	第5巻		2013.2	学研教育出版	東日本大震災を経験した人々への取材をもとにまとめた100の物語。5は、ハイパーレスキュー隊の活躍、フラガールの復活など、福島原発事故発生からの住民の避難とその後の苦闘を取り上げる。南相馬少女合唱団の全国大会も掲載あり。	児童・社会		369	ヒ

33	東日本大震災伝えなければなら ない100の物語	第4巻		2013.2	学研教育出 版	東日本大震災を経験した人々への取材をもとにまとめた100 の物語。4は、『石巻日日新聞』の「6枚の壁新聞」など、ボラ ンティアや支援が広がり、人々が助け合う姿を取り上げる。	児童・社 会	369 ヒ	
32	東日本大震災伝えなければなら ない100の物語	第3巻		2013.2	学研教育出 版	東日本大震災を経験した人々への取材をもとにまとめた100 の物語。3は、九死に一生を得た被災者、命をかけて救命活 動を行う自衛隊、消防隊、医療関係者の奮闘を取り上げる。	児童・社 会	369 ヒ	
31	東日本大震災伝えなければなら ない100の物語	第2巻		2013.2	学研教育出 版	東日本大震災を経験した人々への取材をもとにまとめた100 の物語。2は、東北3県にとどまらず、広範囲にわたり被害が 及んだ大震災。首都東京の大混乱の様子や千葉県の津波 被害を取り上げる。	児童・社 会	369 ヒ	
30	東日本大震災伝えなければなら ない100の物語	第1巻		2013.2	学研教育出 版	東日本大震災を経験した人々への取材をもとにまとめた100 の物語。1は、被災各地における地震発生からの24時間に 着目し、その中で必死に生きようとした人々の姿を取り上げ る。	児童・社 会	369 ヒ	
29	いのちをつなぐ	セラピードッグをめ ざす被災地の犬た ち	大木 トオル // 著	2012.1	岩崎書店	動物介在療法の普及に取り組んでいる著者が、東日本大震 災と福島原発事故によって飼い主と離ればなれになった 犬たちを保護し、被災者を勇気づけるセラピードッグとして育 成する日々を綴る。	児童・産 業	645 オ	複本あり
28	「あの日」、そしてこれから	東日本大震災 2011・3・11	高橋 邦典 // 写真 文	2012.1	ポプラ社	東日本大震災から1年。がれきの散乱する土地は空き地とな り、避難所にあふれていた人々の多くは仮設住宅におさま った。この先、住む家はどうなるのか？ 町は復興できるのか？ 被災地の人々の「言葉」を写真と共に伝える。	書庫	369 タ	
27	かあさんのこもりうた		こんの ひとみ : 作	2012.1	金の星社	嵐でかあさんを失ってしまったこぐまたち。でも、かあさんの こもりうたは今日も風によって聴こえてきます…。東日本大 震災の被災地の子どもに、亡くなったお母さんから届いた1 通のタイムレターから生まれた絵本。	絵本	E イ	
26	ふるさとはフクシマ 子どもたち の3.11		元気になるう福島 // 編	2012.1	文研出版	東日本大震災・福島第一原子力発電所の事故により被災し た福島の子もたちが被災の体験を綴った作文と、画家・絵 本作家が子どもたちの作文から受けた想いを絵に表した作 品を収録する。	書庫	E フ	

25	捨て犬・未来 命のメッセージ	東日本大震災・犬たちが避難した学校	今西 乃子 // 著	2012.1	岩崎書店	東日本大震災の避難所となった中学校での「命の授業」に招かれた「捨て犬・未来」。校長は、なぜ未来を招いたのか。ペット同行可能な避難所となった中学校での震災時の出来事と、未来が授業で伝えたメッセージを綴る。	児童・産業	645 イ	
24	ひまわりのおか		ひまわりをうえた八人のお母さんと葉方丹 // 文	2012.8	岩崎書店	東日本大震災の津波で74人の命がうばわれた宮城県の小学校。わが子をなくしたお母さんたちは、子どもたちが避難しようとした場所に、ひまわりを植え始めた。8人のお母さんたちのわが子へ宛てた手紙やお話をもとにした絵本。	書庫	E マ	
23	世界の言葉で「ありがとう」ってどう言うの?		池上 彰 // 著	2012.8	今人舎	東日本大震災以後、多くの国から来日した救援隊の活動の様子をとらえた写真とともに、各国の言葉で「ありがとう」をどのように言うか、また、その国の文字でどう書くかを紹介する。	児童・社会	369 イ	
22	フラガールと犬のチョコ	東日本大震災で被災した犬の物語	祓川 学 // 作	2012.7	ハート出版	原発事故で緊急避難させられた福島町の町。置き去りにされた動物たちの中に、“フラガール”の愛犬・チョコもいたのです…。多くの人たちを悲しみのうずみで巻き込んだ東日本大震災を通じて、人間と動物の“きずな”を描いたお話。	児童・産業	645 ハ	
21	災害救助犬レイラ		井上 こみち // 著	2012.6	講談社	すぐれた嗅覚をいかして生存者をさがすために、日々訓練を重ねる災害救助犬。東日本大震災発生時、いち早く被災地にかけつけ、懸命の捜索活動を行ったレイラを通じて、人と犬との絆を見つめなおす。	児童・社会	369 イ	
20	72時間生きぬくための101の方法	子どものための防災BOOK	夏 緑 // 著	2012.3	童心社	災害が起こって助けがくるまで、長くても3日間。72時間生きのびれば助かる。子どもたちが、自分の命を自分の力で守れるように、防災の知識をイラストや写真とともに解説する。本体裏表紙に日時計などの計測器つき。	児童・社会	369 ナ	
19	3.11が教えてくれた防災の本		4 片田 敏孝 // 監修	2012.3	かもがわ出版	大災害で住む家を失うと、生活は一変し、避難所での生活が始まります。避難所についての基本的なことや、避難所での生活で直面する問題など、避難生活で知っておきたい知識を紹介します。	児童・社会	369 サ	
18	特別授業3.11君たちはどう生きるか		あさの あつこ // [ほか]著	2012.3	河出書房新社	3.11で何が問われ、何を学ぶべきか。今とこれからの生き方を考えるために。あさのあつこ(国語)、池澤夏樹(歴史)、鷲田清一(倫理)、橋爪大三郎(政治)らによる全9教科の紙上特別授業。	ティーンズ	369 ト	

17	3.11が教えてくれた防災の本	3	片田 敏孝 // 監修	2012.3	かもがわ出版	二次災害は地震発生直後に、避難を始めるときから起きる可能性があります。避難のときや屋外で過ごす場合に注意すべきことや、二次災害を生き抜く知恵など、二次災害から自分の命を守るための知識を紹介しします。	児童・社会	369	サ
16	がんばっぺ!アクアマリンふくしま	東日本大震災から立ちなおった水族館	中村 庸夫 // 著	2012.2	フレーベル館	津波により電気が停止し、たくさんの生きものの命が失われてしまいました。何とかして、生き残った命を救わなければ…。東日本大震災で被害を受けた水族館・アクアマリンふくしまが再オープンするまでの歩みを紹介。	児童・自然	480	ナ
15	ほんのおおきさ特別編元気です!東北の動物たち		小宮 輝之 // 監修	2012.2	学研教育出版	東日本大震災で被災した岩手県、宮城県、福島県の動物園・水族館の生き物たちの元気な姿を実物大の写真で紹介。横に長く開くワイドページもあり。ジャケット裏に岩手・宮城・福島動物園・水族館の情報付き。	児童・自然	480	ホ
14	ロックとマック	東日本大震災で迷子になった犬	ドックウッド // 原案	2012.2	角川書店	ミニチュアダックスフンドのロックは、東日本大震災で大好きなお母さんたちとはぐれて迷子になってしまい…。たくさんの人の愛によって奇跡的に飼い主と再会できた、本当にあったお話。「福島のミミ」も収録。	児童・文学	913	ナ
13	3.11が教えてくれた防災の本	2	片田 敏孝 // 監修	2012.2	かもがわ出版	地震の震源が海底だったとき、津波が発生するおそれがあります。津波のメカニズム、津波の巨大なエネルギー、津波警報が出されたときにすべき行動など、津波から自分の命を守るための知識を紹介しします。	児童・社会	369	サ
12	みんなを守るいのちの授業	大つなみと釜石の子どもたち	片田 敏孝 // 著	2012.1	NHK出版	多くの命が奪われた東日本大震災。岩手県釜石市では防災教育によって、ほとんどの児童・生徒が巨大津波から無事に逃げる事ができた。子どもたちの生きる力を育てた3つの教えと、いのちの防災教育について紹介する。	児童・社会	374	ミ
11	心のおくりびと 東日本大震災復元納棺師	思い出が動き出す日	今西 乃子 // 著	2011.1	金の星社	2011年3月11日、東日本大震災。津波がうばった母親の面影を、ひとりの女性が生前の姿にもどしていく。被災地にボランティアで入り、遺族の思い出が動き出す瞬間を見てきた復元納棺師の記録。	児童・社会	369	イ

10	3.11が教えてくれた防災の本		1 片田 敏孝 // 監修	2011.1	かもがわ出版	地震はいつ、どこで起きるのか、まったく予測が付きません。地震に対する心構えや、地震に遭遇したときの対処法、地震に関する専門知識など、地震から自分の命を守るための知識を紹介します。	児童・社会	369	サ	
9	奇跡の一本松	大津波をのりこえて	なかだ えり // 絵 文	2011.1	汐文社	2011年3月11日。津波に襲われた岩手県陸前高田市の高田松原で7万本もの松が流されたなか、たった1本残った松。人々を励ましている「奇跡の一本松」が、松原の歴史、何度も襲ってきた津波、そして復興を語る絵本。	書庫	E	ナ	
8	地震の夜にできること。		松本 春野 // 文 絵	2011.8	角川書店	だいじょうぶ、ひとりじゃないよ。電気が消えた部屋で不安な夜を過ごした地震のあと。温かく懐かしいタッチで、気持ちを元気にしてくれる絵本。育児学のスペシャリストによる特別コラムも掲載。	書庫	E	マ	
7	親子のための地震イツモノート	キモチの防災マニュアル	地震イツモプロジェクト // 編	2011.8	ポプラ社	阪神・淡路大震災の被災者167人の声をもとにした、子ども向けの防災マニュアル。特別なことをするのではなく、イツモの生活のなかで地震に備える知恵と工夫を、たくさんのイラストとともに伝える。	児童・社会	369	オ	
6	救命救急フライトドクター	攻めの医療で命を救え!	岩貞 るみこ // 著	2011.7	講談社	阪神淡路大震災のとき、日本にドクターヘリはなかった。そして、東日本大震災-。巨額の費用がかかるドクターヘリはなぜ必要なのか。日本医科大学千葉北総病院で3年間取材を続けてきた著者による、渾身のノンフィクション。	児童・自然	498	イ	
5	ドラえものの地震はなぜ起こる どう身を守る	親子で読もう!	国崎 信江 // 監修	2011.6	小学館	家族で防災を考えよう! 地震が起こったらどうすればいいか、子どもにも分かるようにまんがでわかりやすく紹介。子どもを災害から守る16か条も収録。コピーして使えるサバイバルカード付き。	児童・社会	369	ト	
4	きんばあちゃんの花見山		あきば たまみ:さく・え	2011.7	(株)オープン・エンド	「福島に桃源郷あり」と言われた花見山。毎年、花の季節だけで30万人以上の人々が訪れる、パステルカラーの花に包まれる山があります。この山の誕生実話を題材として、福島出身の絵本作家、あきばたまみさんが大震災の最中に、避難されている故郷の人々を励まそうと仕上げた、心がほっとする絵本です。	絵本	E	ア	複本2冊あり

3	いぬとふるさと		鈴木 邦弘 // 絵 文	2021.3	旬報社	さいたままでおじさんといっしょに暮らすいぬ。ある日、おじさんの車に乗ってやってきたのは、なつかしい潮のかおりがする町で…。原発事故の被災地に何度も足を運んだ著者が、帰還困難区域で目にしたものを伝える絵本。	絵本	E	ス	
2	たかのびょういんのでんちゃん		菅野 博子 // 文 絵	2018.1	岩崎書店	おおきな地震、津波、突然の停電-。ちいさなヒーローが病院をすくった! 福島第一原発から22キロの病院で、残された患者や病院スタッフとともにたたかった、古い発電機のお話。	絵本	E	カ	
1	いのちのやくそく		三浦 浩 // 原作 文 永井 利幸 // 文 絵	2021.8	文芸社	海で楽しく遊んでいたら、地震が起きました。ねずみさん親子やかにさんは急いで高いところへ逃げますが、なみちゃんやなぎくんは海で遊び続けています。するとそこに津波がやってきて…。津波からの避難をみんなで学ぶ絵本。	絵本	E	ナ	